

モスバーガー共栄会関西支部



田辺市の「企業の森」で 森林保全活動の実施を決定！



関西のモスバーガー加盟オーナーで構成するモスバーガー共栄会関西支部が、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「湯の峰温泉 モスの森」の活動は、今後10年間にわたり広葉樹を育林していく森林保全活動で、この森林保全活動の実施と併せ、地元田辺市の皆さんとの交流なども計画しており、都市と地方の交流による地域の活性化にも寄与するものと期待されます。

■モスバーガー共栄会関西支部「湯の峰温泉 モスの森」の概要

① 実施地の概要

田辺市本宮町湯の峯の山林 約1ha（民有林）

② 実施計画

ボランティア活動として、地元の方々の協力を得て、植樹や下草刈りに取り組み、その活動を通して、森林の重要性や環境問題への理解をより一層深める。

平成19年11月頃に植栽を実施し、以降10期（10年間）にわたって下草刈り等の森林保全活動を行う。

・植栽樹種及び本数

コナラ、ヤマザクラ、ヤマモミジ、カシ類等 約2,000本

・植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、本宮町森林組合に委託する。

・会員や従業員の方々が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

③ 実施の目的

モスバーガー共栄会関西支部は、「モスバーガーグループ環境方針」を重要な経営課題として位置づけ、関西地域における環境改善・社会貢献活動に取り組んでおり、その一環として会員及び従業員が実際に森林保全活動や地域と交流することで、環境問題について学習し心身共に健全なモスバーガーチェーンメンバーを目指す。

■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成19年10月12日（金）11：00～

・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室

・出席者：モスバーガー共栄会 関西支部長

田辺市長

和歌山県知事

本宮町森林組合、土地所有者

横江 康

真砂 充敏

仁坂 吉伸

